

学校だより

明治中生らしく

～笑顔で 元気に さわやかに 明治中～

令和元年 7月19日第
64号
継承：「プラス1」
「キャリア教育」
「地域への貢献」
八戸市立明治中学校
文責 佐々木 敏文

夏休み！「挑戦し続ける」！！

～「状況は変わるものだと常に信じて」～

校長 佐々木 敏文

5月には元号も変わり、新たな時代がスタートしたのもつかの間、あっという間に終業式を迎えました。年度初め、新しい年号がスタートするにあたり、「挑戦する心」、それは「夢」に向かって気持ちを強くもち、何事に対しても根気強く最後まで諦めずにやり遂げ、新たな第一歩を踏み出そうと子どもたちに話しました。

修学旅行・校外学習・体育祭・市中体夏季大会・2年生グッジョブ・参観日親子学習会等、様々な経験を通して、子どもたちは一回りも二回りも大きく成長しており、頼もしく思っています。その陰には、学校教育への理解のもと、生徒を励まし支えてくださった保護者の皆様です。毎日の学校での学習・係活動・部活動に精一杯頑張り、自宅へ戻った時には、肉体的にも精神的にも、くたくたの状態だった日が少なからずあったかと思えます。そのような時、ご自分の経験等を生かして、愛情・食事・休養・会話等により、励ましを行うとともに癒やしを与え、明日へのエネルギーを注入し、学校へ送り出していただいたことと思えます。また、地域の方々にも、朝の安全指導、そして帰宅時の見守り、各学校行事への参加等、大変お世話になっており、心から感謝申し上げます。

さて、いよいよ明日から33日間の夏休みが始まります。1学期間の疲れを癒やしながらも、この夏休みは、目標に対し挑戦し続ける心で、物事を成し遂げて欲しいと思っています。その時々で勉強と部活動に取り組む比率を考えながら、計画的に集中して取り組むことが、とても大切なことです。心身を鍛え、自立をめざし、力のある人間になるために、特に次のことを是非実行してほしいと思います。

①時間を上手に使うこと！

夏休み中は、自分の立てた計画を毎日確認して取り組みましょう。あとでやるとか、明日やるとかということはありません。自分で切りかえること。自分を甘やかさないこと。力をつけるために。

②まわりの人に頼ることを減らすこと！

親、先生、友達など、まわりの人に頼ったり、心配かけたりすることをできるだけ減らすことです。まずは、朝は自分の力で起きましょう。まわりの人のせいにせず、自分で考えて行動しましょう。

③文武両道を貫くこと！

1年生・2年生は、学習と部活動の両立です。夏の大会・秋の大会にむけての練習はもちろんですが、1日の生活時間をしっかり計画立てて取り組みましょう。治療カードが配付された人は、夏休み中に、しっかり健康な身体にしておくことも大切です。

④読書をする事！

特に「生き方」を学べる本を1冊は読んでもらいたいと思います。昔の偉大な人や、今現在、頑張っている人が、中学校時代何を考えたのよう生きてきたのかを知ることは、今後の生活にとっても大きなヒントを与えてくれるものと思います。

3年生は、いよいよ自分の進路実現に向け、心のスイッチをオンです。目標なくして前進なし。目標実現のために、やらされている学習ではなく、自ら主体的に・意欲的に学習に取り組んでみましょう。体験入学や三者面談も計画されていますが、今の点数で入れる学校選択ではなく、自分が将来、何になりたいのかを考えられる学校選択をすることが大切です。この夏が勝負。暑さに負けず誘惑に負けず、ただひたすら前進あるのみです。それぞれの登る山（高い目標）をもちましよう！自分から進んでやるのが「自立」の第一歩です！2学期始業式には、さらに遅くなったみなさんに会えるのを楽しみにしています。

絆 チーム明治の精神で！ ～学校・家庭・地域の連携・協力で～

※夏休み中、子どもさんや学校のこと等で、何か心配なことがありましたらいつでも学校へご相談ください。
(笑顔で 元気に さわやかに 明治中)

2年生グッジョブ・ウィーク！ 事業所の皆さん！ありがとうございました。



7月2日(火)～5日(金)までの4日間、2年生でグッジョブ・ウィークが行われました。今年度は15事業所の皆様からのご協力をいただき、子どもたちは各事業所さんでの勤労体験や社会体験を通して、働くことの意義や楽しさ、厳しさを知ることができました。また、挨拶や言葉遣いなどの社会的マナーを身に付けるとともに、自分の将来について考えるいい期間となりました。各事業所・保護者の皆様、ご支援・ご協力ありがとうございました。

「馬の歴史と地域の文化学習会」～古典史料に見る馬と人の繋がり～

6月27日(木)、榊引八幡宮 杉山武史氏、十和田乗馬倶楽部 上村鮎子氏、お二人をお招きし、演題「馬の歴史と地域の文化学習会」を開催しました。

榊引八幡宮 杉山氏は「古典史料に見る馬と人の繋がり」について、東北の馬の特徴、東北の馬の価格や「南部氏と榊引八幡宮」等について、子どもたちに語っていただきました。特に子どもたちが驚いていたのは、糠部郡(ぬかべのこほり)青森県東部から岩手県北部にまたがる地域を九地区(一戸～九戸)に分け、それぞれに七つの村を所属させ、この八戸もその一地区であるということでした。

また、上村氏は、「南部馬」について、奈良・平安時代には貴族たちが南部馬に憧れていたことや、鎌倉・戦国時代に武士が競って南部馬を求めていたことなど、これまでの歴史に添って興味深い話をしてくださいました。この学習会では、館地区がいかに馬と関わりが深く、また、馬と共に栄えた場所であったか理解できたようです。



夏休み中の主な行事予定 ※別紙で各学年夏休みの計画が配付されています。ご確認を！

★3年生学習会・・・受験生！やるしかない！
7/22(月)・23(火)・25(木)・26(金)・29(月)
30(火)・31(水)・8/1(木)・5(月)・6(火)
7(水)・8(木)・9(金)・20(火)

★出校日・・・生活リズムを整えよう！
・1、2年生→8/8(木)、19(月)
・3年生→19日(月)
☆2学期始業式8月22日(木)です。

★寿報告★

この度、本校養護教諭 飯田夏実先生が入籍を済ませ、苗字が西原となりました。本人は慣れるまで時間がかかると言っていますが、皆さん、今日から「西原先生」で、よろしくお祈りします。お二人の末永いお幸せをお祈りしましょう！